

日 時：令和元年 9 月 26 日（木）18 時 30 分 ～20 時 00 分

場 所：平田森多目的集会所

対象地区：平田森

参加人数：7 名

■要望、質疑応答

内 容
<p>○町会要望への対応について</p> <p>（市民から）</p> <p>まずお礼を申し上げたい。ここ数年、特に荒田から新屋地区に抜ける、いわゆる段差歩道について、段差が危険で不便だったがかなりきれいになった。最優先でスムーズに取り組んでいただいた。他の町会要望についても何年分もいろいろとお願いしてあるが、今後どこを優先的にやってもらうかももう一度町会役員と協議したいと思っている。</p> <p>もう一つお礼を申し上げたい。町会要望としてではなく、住民からの道路についての苦情を市役所に伝えたところ、早急に対応していただいた。</p> <p>（市から）</p> <ul style="list-style-type: none">・今までの累積の町会要望についても理解しているので、他町会との公平性も考えて取り組んでいく。苦情や要望は緊急性のあるものについてはすぐに対応するので市民の声は今後も逐一情報を入れていただきたい。・前回の懇談会で意見があった、改良区の水路が水漏れするという内容（多左衛門堰）については改良区で対応したのか。 <p>（市民から）</p> <p>改良区ではやらないとのことで、市に対応してもらったが、樋が腐ってまた水漏れしてきている。過去には改良区に対応してもらったこともあるが橋と用水路のつなぎ目の工事に効果が無かった。</p> <p>（市から）</p> <ul style="list-style-type: none">・今年の現場の状況を確認する。
<p>○平田森多目的集会所の雨漏りについて</p> <p>（市民から）</p> <p>平田森多目的集会所はリフォーム後、5 年ほどしか経っていないが、3 年ほど前から正面・裏玄関ともに壁の中が雨漏りして木が腐ってしまいカビが生えている。昨年か一昨年の消防設備点検の際に農林課長が来たので、施工不良ではないかと伝えたのだが、その後対応がない。</p>

(市から)

- ・リフォーム当時の施行に問題があったのか、他に原因があるのか、原因を探す必要がある。農林課に話をしして連絡させる。

○市役所周辺の将来像について

(市民から)

市が誕生し 10 年経過し、市が様変わりしてきた。電柱地中化工事は素晴らしいと思う。平賀駅西側の住宅団地の構想についても聞こえてきている。市役所から平賀駅への東西南北への県道周辺と平川市中心の将来図について構想をどのようにお考えか。

(市から)

- ・平賀駅前から市役所にかけて現在電線の地中化をしているが、令和 2 年度に完成させたいということで進めている。駅裏は民間で住宅団地の開発を進めている。
- ・田本商店から柏木町・弘前市方面に向けては都市計画道路が張り付いている。幅を今よりも広くする計画はあるが、平賀駅前並みに改良するとなると道路沿いの商店がなくなってしまうので、現状、改良する予定はない。弘前方面についてはバイパスが出来たことにより、昔よりは旧道の交通量が減っているので、都市計画道路自体の見直しが必要ではないかと考えている。
- ・大規模な改良となると、土地の買収など地権者の理解もなかなか得られないのが現状である。

○県道の拡幅工事について

(市民から)

県道弘前平賀線、特に文化センター周辺から柏木町へ抜ける辺りについて、拡幅の予定はあるのか。県道の拡幅や区画整理は早くに取り組む必要があるのではないかと。

(市から)

- ・尾上方面に向かう旧県道については駅前の浸水対策も兼ねて五郷川の流れがスムーズになるように田本商店あたりの水路の入れ替えをしている。菊池医院のあたりは歩道もつける。
- ・市道部分については歩道の中に水路を入れて水が流れる断面を確保している。県道部分については、菊池医院の前が一番狭く、歩道も狭い。交通安全事業として道路と歩道の幅の確保について県へ要望を出している。

○弘南鉄道への支援について

(市民から)

近年、弘南鉄道の利用者が減少しているが、長年平賀駅周辺の発展に寄与してきた弘南

鉄道への何らかの支援を考えているか。

(市から)

- ・弘南鉄道については無くしてはいけないということで、市のみならず沿線自治体との協議会の中で支援について検討している。高齢者の免許返納の流れもあるので、公共交通については市内全域で、新庁舎が完成した時に向けて交通網を検討していく。

○除雪について

(市民から)

除雪業者が集会所の手前の堰や石碑のところに毎回アスファルトの破片を落としていく。カーブミラーを倒したり、石碑の基礎をえぐったり、集会所の横の排水溝のコンクリートの縁石も削られている。カーブミラーは支柱が曲がったままでミラーの角度だけ直していった。苦情に対しては市に連絡するとすぐに対応してくれるが、翌年また同じことになる。住民からの苦情も多いので業者に注意してほしい。雪が消えたら点検して不備がないか業者に確認してもらえないものか。また、雪が降る前に注意箇所の確認等してもらえないものか。

(市から)

- ・除雪の結団式の際、そのようなことがないように注意する。また、終わった後点検するようにも注意する。
- ・注意箇所の路線をピックアップするなど、なにか対応できないか検討する。ミラーについてはすぐに直す。

(市民から)

個人の敷地内、特に一人暮らしの高齢者の敷地に除雪車が雪を置いていくように思われる。一人暮らしの高齢者の家を業者がわかるようにするなど何か配慮・対応できないものか。

(市から)

- ・そういった案は出ていて、試験的に各町会長から情報を得て、高齢者等の配慮が必要な家をわかる範囲で対応したいと考えているが、それをやることに対しての苦情も出ると思われるので方策を検討している。

(市民から)

ゴミの集積場あたりにも雪を置いていくので困っている。

(市から)

- ・オペレーターにも講習を予定しているので、注意点等を再確認させたい。

○歩道の撤去について

(市民から)

消防署のあたりから平田森方面に向かう歩道が割れてしまっていて、クリーン平田森で草刈りをしているが管理が大変である。歩道を撤去してほしい。

(市から)

・歩道を撤去することについては安全面の問題もあるので難しいが、対応については検討したい。今後もできる範囲で地域での管理をお願いしたい。

○市役所の働き方改革について

(市民から)

働き方改革について、税金から支出される人件費の抑制などが期待されるが、市ではどのような取り組みを行っているのか。

(市から)

・合併後、行政改革の中で職員数や議員数を減らしてきた。職員数が減った中でも行政サービス・市民サービスの質を落とさないようにしてきた。職員数が減っていることから財政的には経常経費が減っている。市としては働き方改革への対応として、時間外労働の抑制や有休休暇の取得促進、ワークライフバランスの確保等、職員が働きやすい環境の構築に努めている。

○学校教育の現状について

(市民から)

小中学校の教育全般の現状は。

(市から)

・少子化で生徒数が減少している。生徒の人数に対して先生の数が割り振られるため、生徒が少ないので充実した学習ができるというわけではないが、学力水準は維持している状況である。

・平川市では外国語（英語）教育に力を入れており、支援員を充実させている。学習支援員、外国語の支援員、特別教育支援員を充実させ、子どもたちの教育に寄与している。他の市町村に比べ恵まれた環境で学習できているのではないかと感じている。

(市民から)

教室で金魚などを飼育しているところもあるようだが、小動物に触れる機会がなかなか無いように思う。学校の中で小動物を飼うような方策はないか。

(市から)

- 具体的にそういった指導はしていない。自然に触れることは良いことだと思うが、学力向上という面では国や県からもそういったことについて特に指導はない。
- 生き物を飼うことについては、子どもたちが命の大切さを学ぶことができるので良いと思うが、学校の中で飼うことについては、管理などを含め、学校の事情もあるので市からの指導は難しいのではないかと思います。ただ、そういったことについて教育委員会内で検討してみるのも大事ではないかと思います。